

4 歳出科目（仕訳複数例）

(1) 委託料

例題

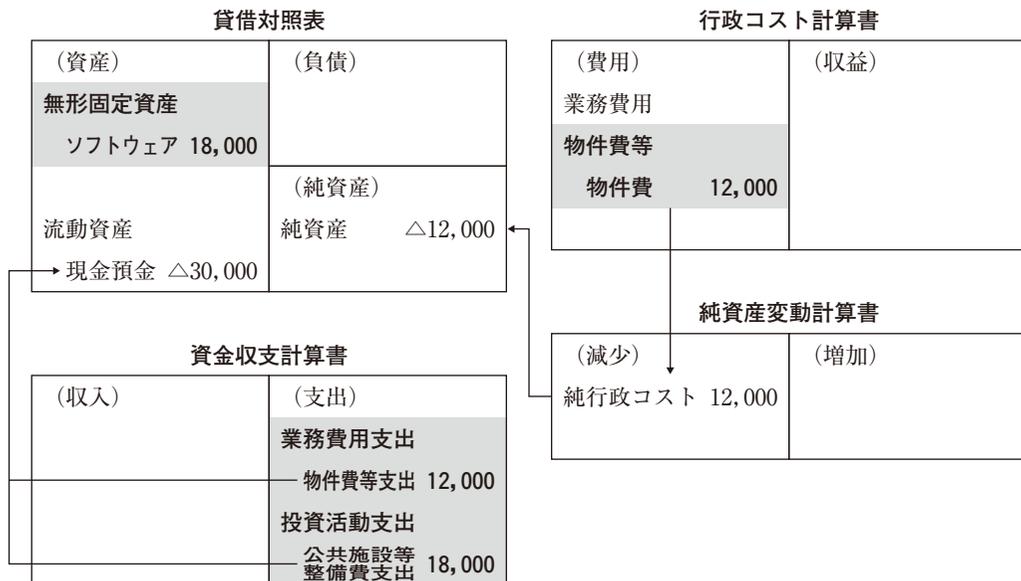
E県は、F社に対し、ソフトウェアの開発費用18,000,000円及び管理事務委託費用12,000,000円を支払った。

仕訳

(ソフトウェア) -BS-	18,000,000	(公共施設等整備費支出) -CF-	18,000,000
(物件費) -PL-	12,000,000	(物件費等支出) -CF-	12,000,000

- ※ 1 工事の設計委託、ソフトウェアの開発委託等、資産形成支出が混在している可能性がある
ので、これを抽出し、資産については科目を特定する。
- 2 自己資産の形成につながらない支出は経費とし、借方PLとする。
- 3 公共施設等整備費支出：有形固定資産等の形成に係る支出をいう。

財務書類の相互関係



※ 純資産変動計算書への反映については省略

(2) 工事請負費

例題

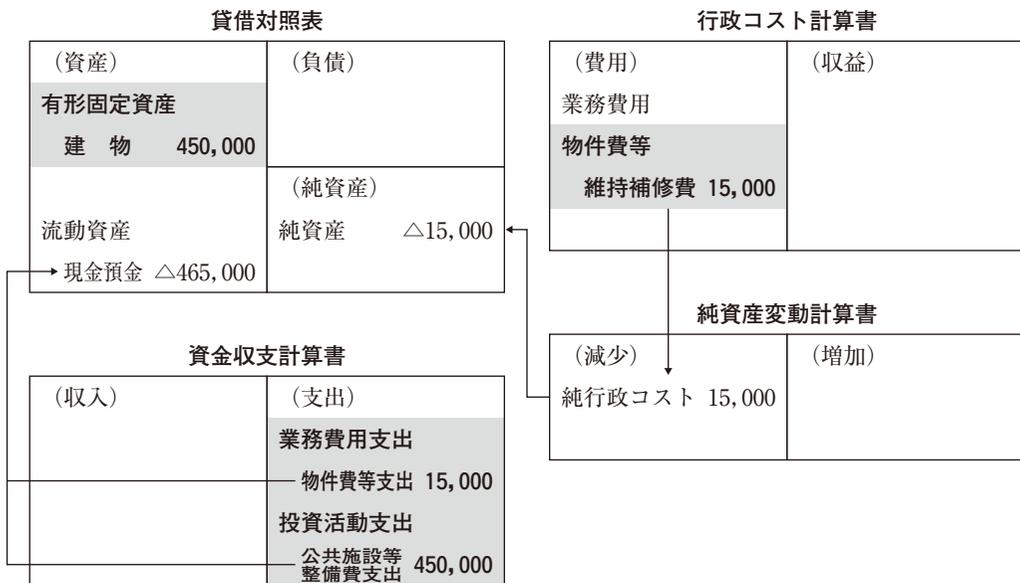
G市は、H社に対し、新建物（事業用資産）の建設代金450,000,000円及び既存建物の維持補修費15,000,000円を支払った。

仕訳

(建 物) 450,000,000	(公共施設等整備費支出) 450,000,000 -CF-
(維持補修費) 15,000,000 -PL-	(物件費等支出) 15,000,000 -CF-

- ※ 1 資産形成支出と費用が混在している可能性があるため、これを分け、資産については科目を特定する。
- 2 資産形成につながらない収益的支出は、PL維持補修費として処理する。
- 3 維持補修費：資産の機能維持のために必要な修繕費等をいう。

財務書類の相互関係



※ 純資産変動計算書への反映については省略

(資金収支計算書科目)

階層	勘定科目名	摘要
1	業務活動収支	
2	業務支出	
3	業務費用支出	
4	人件費支出	
4	物件費等支出	
4	支払利息支出	
4	その他の支出	
3	移転費用支出	
4	補助金等支出	
4	社会保障給付支出	
4	他会計への繰出支出	
4	その他の支出	
2	業務収入	
3	税収等収入	
3	国県等補助金収入	
3	使用料及び手数料収入	
3	その他の収入	
2	臨時支出	
3	災害復旧事業費支出	
3	その他の支出	
2	臨時収入	
1	投資活動収支	
2	投資活動支出	
3	公共施設等整備費支出	
3	基金積立金支出	
3	投資及び出資金支出	
3	貸付金支出	
3	その他の支出	
2	投資活動収入	
3	国県等補助金収入	
3	基金取崩収入	
3	貸付金元金回収収入	
3	資産売却収入	
3	その他の収入	
1	財務活動収支	
2	財務活動支出	
3	地方債償還支出	
3	その他の支出	
2	財務活動収入	
3	地方債発行収入	
3	その他の収入	
1	本年度資金収支額	
1	前年度末資金残高	
1	本年度末資金残高	
1	前年度末歳計外現金残高	
1	本年度歳計外現金増減額	
1	本年度末歳計外現金残高	
1	本年度末現金預金残高	